うんどうかい

2022・10 月号　年長学年だより

～年長運動会のねらい～

『友達と一緒に身体を動かす楽しさや喜びを知る』
『友達と一緒に運動遊びを楽しむ中で、話し合ったり、協力し合う経験をする』
『精一杯自分の力を出しきり、友達と一緒に最後の運動会を楽しむ』

幼稚園最後の運動会！今までの経験や憧れの種目などから子どもたちのやってみたい競技は「バルーン」と「リレー」。そして頑張ってみたいことは「三角竹馬と竹馬」「跳び箱」という意見が出てきました。子どもたちの意見と日々の保育として、いろいろな体を動かす活動の様子を見て頂く運動会にしたいと競技内容が決定しました。

取り組みの中で嬉しい気持ち、悔しい気持ち、諦めそうになることも…そんなたくさん心が動いた毎日。担任一同が驚いたのは、「やってみよう！」と積極的に挑戦する姿がたくさん見られたこと！「やりたくない」という姿がほとんど見られず「やってみて好きじゃなかった」「少し難しかったから練習をしてみる！」「別のことを頑張ってみようかな」と自分たちで考えたり、選択する様子が見られました。最後まで諦めずに頑張る姿に胸が熱くなります。楽しさや悔しさなどの感情をたくさん経験した日々。その先にある達成感や喜びを感じてほしいと一人ひとりに寄り添い、時には「サークルタイム」の中でクラスや学年で思いを出し合い、進めてきました。幼稚園最後の運動会！友だちや先生と一緒に自分の思いを伝えたり、時には思い通りにならずに悔しい思いをしながら考えた競技です。温かい声援を掛けながら見守って頂けると嬉しいです。

さんかくたけうま・たけうま

「僕たちにも挑戦できる！？」
憧れの三角竹馬＆竹馬に挑戦。毎日、コツコツと練習に励む姿、目標に向かって頑張る姿…みんなの成長を感じる取り組みでした。「あっ！乗れた！」その瞬間の大きな喜びを得て、自信へとつながっていきました。

乗れたら楽しくなるよ！

怖くないと思ったら乗れたよ♪

一緒に頑張るからこそ気持ちが分かる！友達からの励ましも大きかったです。

お気に入りの準備体操♪

年中児とのお楽しみタイムも♪

さーきっと

様々な運動遊具に、ワクワクする気持ちを持ってチャレンジ！いざ挑戦すると上手く跳べなかったり、なかなか進めず戸惑う姿も見られました。しかし、諦めず繰り返し挑戦することで、少しずつできるようになり、現在では複雑な運動遊びにも挑戦し、一人ひとりが積極的に取り組んでいます。特に跳び箱に向かう姿勢には、驚くほどで、子どもたちの真剣な眼差しや友達と応援し合うことで、みんなと心を一つに取り組む姿に大きな成長を感じられます。積極的に挑戦する意欲を大切に本番を迎えたいです。跳び箱は、「台上前転コース」か「跳び箱コース」を選択してスタートします(*^-^*)

不安定な場所で自分の姿勢を維持し、バランスをとることで、体幹が育つよう日々の積み重ねを大切に取り組んできました！

自分の体を意識して、ものとの距離感をつかむ。
全身の筋力や瞬発力、リズム感を感じられるよう
走る・くぐる・跳ぶなどの活動を取りいれています。

りれー

「新幹線チーム」「チータ―チーム」チーム名は子どもたちの投票によって決定！！
ルールを理解し、友だちと工夫をしたり、協力をし、一緒に活動する楽しさを味わえるよう取り組んできました。リレー遊びを通して友だちとの関わりがさらに深まり、自分や友達の大切さや良さに気付く瞬間がたくさんありました。「応援されて走る」「転んでも立ち上がる」「抜かれてもあきらめない」「最後まで走る」「疲れても頑張る」各クラス「勝つ」「負ける」嬉しい、悔しい経験をしながら、作戦会議を繰りかえし本番を迎えます。当日は、どんな勝負が待っているのでしょうか？白熱の戦い！あっという間に駆け抜けていきます。お見逃しなく。。。

子どもたちが考えたチーム名！
「強いものの名前がいいかな？」投票で決定！

各クラス『秘密の作戦会議』が行われています

ばるーん

演技する曲は
アルデバラン～陽はまた昇るから～Permission to Dance～オレンジ Kiss～

一人ひとりが自分の力を出し、のびのびと表現することを目標にバルーンに挑戦！！
協調性も大切に友達と力を合わせて演技することの楽しさを味わえるよう進めてきました。
持ち方や座り方を知ることからスタート！「１２３４…」とカウントをとり、タイミングを合わせてきました。そして、難しい大技は、何度も練習を繰り返したり、他のクラスと見せ合いっこ。自分が演技をしている時には見えてこない全体像が、他のクラスの演技を見ることでイメージを掴んできました。参観日でも少し体験していただきましたが、バルーンの演技には思った以上に力が必要です。
みんなで協力し、音楽に合わせてバルーンの中に入ったり…友達と同じタイミングで同じ動きをすることを大切に繰り返し練習を重ねてきました。クラス全員のタイミングが音楽に合うことで、「タイミング感」「リズム感」「スピード感」の３つの力が発揮されます。なかなかタイミングが合わない子どもを子どもたち同士で支え合う姿に思いやりの気持ちが心にあることも感じられる取り組みでした。年長児 68 名の力が終結するとこんなにすごいんだ…担任一同驚く毎日でした。まもなく本番！当日はどんな演技を見せてくれるのかお楽しみに！！

準備からお片付けまで、進んでお手伝いをしてくれる年長組の子どもたち！